公益社団法人北海道ろうあ連盟
企画オープン競技　開催要項

1. 目　　的　全国のろうあ者がスポーツを通じて心身を鍛え、積極的な社会参加を推進し、その福祉の向上に寄与することを目的とし、北海道企画のオープン競技を開催する。

2. 名　　称　北海道企画オープン競技
（1)「ソフトバレー競技」　（2)「パークゴルフ競技」

3. 主　　催　公益社団法人 北海道ろうあ連盟

4. 開 催 日　2022年9月18日(日)

5. 競技主管　北海道ソフトバレーボール連盟
北海道ろうあ者パークゴルフ委員会

6. 日程及び会場

月 日	時 間	競技種目及び内容	会　　場
9/17（土）	17:00～18:00	実行委員会との打ち合わせ	北ガスアリーナ46
	18:00～19:00	主将会議	
9/18（日）	受付 9:00～ 競技開始 9:30～	ソフトバレー競技	札幌市厚別区体育館
		パークゴルフ競技	石狩市緑苑台 パークゴルフ場
	15:00～	閉会式・表彰式	各競技会場

【会場所在地】

区　分	会　場　名	住　所	TEL
合同会議 主将会議	北ガスアリーナ46	札幌市中央区 北4条東6丁目	011-251-1815
ソフトバレー競技	札幌市厚別区体育館	札幌市厚別区 厚別中央2条5丁目 1-20	011-892-0362
パークゴルフ競技	石狩市緑苑台 パークゴルフ場	石狩市緑苑台 中央3丁目602	0133-72-5610

7. 参 加 資 格

- 一般財団法人全日本ろうあ連盟会員であること。
- 身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は保護者の同意条件で参加を認める。
- 全国手話通訳問題研究会会員、日本手話通訳士協会会員、全日本ろうあ連盟傘下加盟団体賛助会員であること。
- 聞こえる人は18歳以上で定められた大会参加料を納入した者。
- パークゴルフ競技の個人戦はろう会員に限る。

8. 競 技 種 目　　競技種目は下記の通りとする。

日　程	競 技 種 目	種　　目	
		男　子	女　子
9/18（日）	ソフトバレーボール	団 体 戦	
	パークゴルフ	団 体 戦	
		個 人 戦	個 人 戦

9. 大会参加料　　参加料は次の通りとする。

区　分	参　　加　　料
選手参加料	3,000円
団体参加料	1チームにつき　2,000円
応援参加料	原則無料とする。

【パークゴルフ競技の場合】

区　分	参　　加　　料
選手参加料	3，000円 但し、団体戦のみ参加する選手の場合一人参加費3，000円とする。
団体参加料	1チームにつき、2，000円

10. お弁当の申込み

別に定める参加申込用紙に必要事項を記入の上、期限までに申込んでください。

弁当（昼食・お茶）1人1食 1,000円　※各競技会場での配布となります。

※　実行委員会にお申込みいただいた弁当、お飲み物のゴミのみ回収いたします。

11. 申 込 方 法

（1）　個人参加申込書に記入し費用全額を添えて所属する協会に申込書を提出してください。

（2）　加盟団体責任者は別添の総括申込書に個々の申込み者分を集計し、費用全額を添えて6月30日(木)までに下記の体育大会実行委員会事務局までへ申込んでください。

※申込書は必ず郵送とし、参加料は指定口座にお振込ください。なお、手数料はご負担願います。

（3）【申込書郵送先】〒　080－080847

札幌市中央区北2条西7丁目1 道民道立活動センタービル4F
公益社団法人北海道ろうあ連盟事務局気付
第56回全国ろうあ者体育大会実行委員会事務局内
北海道ろうあ連盟企画オープン競技担当　宛

【参加料振込先】銀行名　北洋銀行（ほくようぎんこう）　道庁（どうちょう）支店

口座番号　3589022

口座名義　公益社団法人（こうえきしゃだんほうじん）北海道（ほっかいどう）ろうあ連盟（れんめい）
理事長（りじちょう）　山根（やまね）　昭治（しょうじ）

12. そ　の　他

（1）選手はスポーツ傷害保険又はこれに準ずる保険に加入願います。

（2）大会期間中の負傷・病気等について応急処置は行うが、費用は個人負担とさせて頂き、必ず健康保険証を持参願います。

（3）保育における事故等について実行委員会では責任を負いかねます。

（4）宿泊ホテル・交通等旅行に関する申込みについては、各自で手配してください。

（5）その他、必要な事項につきましてはその都度北海道ろうあ連盟と実行委員会で協議し定めます。

（6）各体育館ではシューズロッカーが不足しているので、各自外靴を管理してください。

《ソフトバレーボール競技》

1. 競 技 種 目

団体戦（男女混合）

2. 出 場 資 格

全日本ろうあ連盟の会員
身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は保護者の同意条件で参加を認める。
全国手話通訳問題研究会会員
日本手話通訳士協会会員
全日本ろうあ連盟傘下加盟団体賛助会員の参加を認める。

3. チーム編成

1 チームの競技者は男女で計 4 名編成し、男子 2 名以下及び、きこえる人は 2 名以下とする。（男女は問わない。） 但し、補欠を含めて7名まで登録することができる。

4. 競 技 方 法

（1） 参加チームによって、予選リーグ・決勝はトーナメント戦とする。但し、参加チームが少ない場合は予選・決勝共リーグ戦とする。
① 予選リーグ戦は、参加チームを各ブロック（1 ブロック 3 チーム）に振り分けて行う。
② 決勝トーナメント戦は、予選リーグ1・2位チームにより行う。
③ 予選リーグ戦 3 位以下のチームは各ブロック 3 位以下のチーム同士によってトーナメント戦を行う。（表彰はなし）

（2）コートはバドミントンコートを使用する。

（3）ネットはソフトバレーボール用ネットを使用する。尚、ネットの高さは 2 メートルとする。

（4）ボールの円周は 78cmのモルテンボールを使用する。

（5）競技は 3 セットマッチで行い、2 セット先取したチームの勝ちとする。
1セット 15 点先取で行い、1 つのセットは最小限 2 点差をつけて先に 15 点を取ったチームが勝ちチームになる。
尚、同点になった場合、2 点リードに達するまで試合は続行される。
但し、17 点で試合は打ち切られ、17 点先取したチームが 1 点差でも勝ちチームとする。

（6）各チームはセット毎に２回のタイムアウトを取ることができる。1 回のタイムアウトの時間は 30 秒以内とする。

（7）サーブ権を得たチームは直ちに時計の針と同じ方向に移動する。

（8）次の行為は反則とする。

（イ）オーバーネット・・・ネットから手が出てはいけない。

（ロ）タッチネット・・・いかなる場合でもインプレー中、直接ネットに触れてはいけない。

（ハ）ドリブル・・・2 回以上ボールに触れてはいけない。アンダードリブルは反則ではない。

（ニ）ホールディング・・・ボールを踏んだり、明らかに停止させてプレーしてはいけない。

（ホ）フットフォルト・・・サーブは打つ瞬間にエンドラインに触れてはいけない。

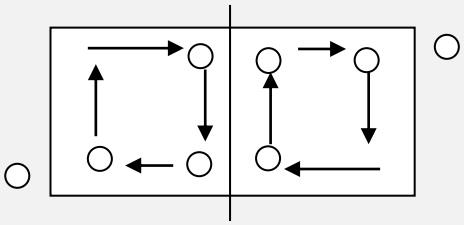
（9）ローティションの位置

・右図のように一つずつ移動する。

・サーバーの位置

・ローティションで移動し、右後衛に来た人が

・サーブを行う。



5. ゼッケン及びキャプテンマーク

選手はゼッケン並びにキャプテンマークをつけること。

6. 組み合わせ

参加申し込み締め切り後、実行委員会において、審判長立会いの上、代理抽選により決定する。

7. 表　　彰

決勝トーナメント終了後、閉会式にて行う。

8. 競 技 規 則

（財）日本バレーボール協会制定「ソフトバレーボール競技規則」に準ずる。

《パークゴルフ競技》

1. 競 技 種 目

個人戦（一般 男・女　シニア 男・女）
団体戦

2. 出 場 資 格

全日本ろうあ連盟の会員
身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は保護者の同意条件で参加を認める。
全国手話通訳問題研究会会員
日本手話通訳士協会会員
全日本ろうあ連盟傘下加盟団体賛助会員の参加を認める。

3. チームの編成

（1）団体戦のチーム編成は次の通りとする。
一般男子1名、一般女子1名、シニア男子1名、シニア女子1名の4名で編成する。
（2）団体戦のチームは全日本ろうあ連盟傘下加盟団体賛助会員をもって編成する。　例）北海道Ａ　北海道Ｂ

4. 競 技 方 法

（1）　競技は36ホールストロークプレーとする。
（2）　この大会は各ホール7打打ち止めとする。
（3）　年齢によりクラス分けを行う。（満年齢）
(ア)一　般　男子70歳未満　女子65歳未満
(イ)シニア　男子70歳以上　女子65歳以上
（4）　団体戦の順位は登録された個人戦4名の総合得点を持って順位を決定する。
（5）　1位から3位までに同順位が生じた場合は、短距離、直線コースにおいて1ホール1打による、カップからの距離によって（ニアピン）順位を決定する。
（6）　4ヶ所同時スタート（A－1・B－1・C－1・D－1）
（7）　競技者はアドレス前に、1打毎に打数の自己申告（手話）を行う。
（8）　OB並びにペナルティは2打罰を付加する。
（スコア記入はホールアウトしてから、1ホール毎に全員で確認する。）

5. 用　　具

国際パークゴルフ協会公認用具を使用する。（くまげらマーク）

6. マ　ナ　－

（1）　喫煙場所はスタート地点のみとし、コース内は禁煙。

（2）　アドレス時、同伴者は邪魔にならない位置で静かに見学し、競技者は進行を遅らせてはならない。

（3）　バンカーを使用した場合は、バンカーならしを忘れず行うこと。

7. 表　　彰

（1）　全競技終了後、閉会式にて行う。

（2）　個人戦はクラス毎に1位から3位までメダルを授与する。

（3）　団体戦は1位に持ち回り優勝杯を授与、又1位から3位までにメダルを授与する。
但し、きこえる人は別のランクにする。

8. 競 技 規 則

最新の国際パークゴルフ協会ルールに準ずる。